



キク編

病害虫注意報 2021年8月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

高温期です！立枯れ症状、ハダニ類にご注意ください！

高温期はアザミウマ類、チョウ目類も同様に多発しやすいため、定期的な薬剤防除を行いましょ。

立枯れ対策には定植前の粒剤、もしくは薬剤の灌注を行いましょ。

※花き類・観葉植物登録

登録内容	薬剤名	希釈倍率・使用量	処理方法
立枯病など	リゾレックス水和剤※	500~1,000倍 3L/m ²	土壌灌注(生育期/5回)
立枯病(リゾ外ア菌)	ユニフォーム粒剤※	18kg/10a	土壌表面散布 (定植時または生育期/3回)
発根促進	タチガレン液剤	1,000倍 5~10L/m ²	土壌灌注(挿し芽直後/1回)

今月のおすすめローテーション



地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合がありますため

ご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。

※花き類・観葉植物登録

時期	対象病害虫	薬剤名	使用量・倍率	使用時期	回数
定植時	白さび病	inochioキクツチャ粒剤	6~9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育初期	オオタバコガ・ハモトウ	プレオフロアブル※	1,000倍	発生初期	4回
	アザミウマ類・アブラムシ類 ハダニ類	inochio セイレーンフロアブル	2,000倍	発生初期	3回
消灯時	アワダシコガ・ミカンアザミウマ ミミキアザミウマ・ハダニ類 オオタバコガ・ヨトウムシ類	コテツフロアブル <small>卵(ハダニ類)にも効果あり</small>	2,000倍	発生初期	2回
	ハダニ類	ペンタック水和剤※	1,000倍	-	-
発蕾時	白さび病・アブラムシ類 アザミウマ類・ハモトウ類	ハチハチ乳剤	1,000倍	発生初期	4回
	ハダニ類	スターマイトフロアブル <small>卵にも効果あり</small>	2,000倍	発生初期	1回
破蕾時	アブラムシ類・アザミウマ類	トランスフォームフロアブル	2,000倍 <small>アザミウマ類:1,000~2,000倍</small>	発生初期	3回
	ハダニ類	カネマイトフロアブル <small>卵にも効果あり</small>	1,000~1,500倍	-	1回

灌注処理にプラス1！

ファイトオーツ

1,000倍 灌注処理

同時灌注で効果アップ☆

- ▶ 抵抗性誘導物質の向上
- ▶ 毛細根の充実
- ▶ 徒長防止



肥料登録
生第83241号

高温対策に！

効果は約1か月

すずみどり

香り成分で、葉焼けや
萎れ等の高温障害を予防！

更に光合成を向上

ハウス内に吊るすだけ
10a当たり10~20錠

